

# Cente Technical Information

発行番号	101-0075	Rev	第1版	発行日	2013/03/11
題名	FATキャッシュ初期化関数ini_blk_cache()でブロック数を複数に指定した場合の不具合について (メタデータ保護機能及びchk_dsk使用時)				
情報分類	障害情報				
適用製品	・Cente FileSystem Ver5.20～Ver6.01				
影響API	fopen, fputc, fputs, fwrite, rename, remove, move, chg_attr, chg_tstamp, chg_filelen, mkdir, rmdir, fopen_uni, rename_uni, remove_uni, move_uni, chg_attr_uni, chg_tstamp_uni, mkdir_uni, rmdir_uni, ini_journal, ini_journal_uni, chk_dsk				
関連資料	なし				

## 【現象】

ini\_blk\_cacheの第4引数(キャッシュブロック数)を2以上にした場合でメタデータ保護機能を有効にした場合、誤った修復をしてしまいます。  
その結果、ファイルのデータが壊れたり、ディレクトリ構造が壊れる可能性があります。

## 【原因】

FAT1の終端をデバイスに反映する際にFAT2の先頭を上書きしてしまい、FAT2からFAT1への修復動作でFAT1の先頭に誤ったデータを書き戻してしまいました。

## 【回避方法】

データを壊さないようにする為にはVer6.10へのバージョンアップが必要です。  
詳細は弊社サポートまでお問い合わせ下さい。

以上